



祝 辞

京都市
京都市教育委員会

卒業生に贈ることば

御卒業おめでとうございます。新たな門出を迎えられた皆さんに、心からお祝い申し上げます。

さて、激動の時代を生きていくこれからの人生の中で、苦しい出来事に思い悩むこともあるでしょう。しかし、「人生に無駄なことなし」。苦しい時こそ「人間力」が問われます。コロナ禍の中で中学校生活最後の1年を過ごされ、御自身の進路選択などで不安も大きかったと存じますが、そうした困難を乗り越えてこられた皆さんの人生が豊かなものになるよう、心から願っています。

この良き日にあたり、今まで皆さんを温かく見守り、励まし、育ててくださった保護者・教職員・地域の皆様にあらためて感謝申し上げますとともに、皆さんの輝く未来への旅立ちをお祝いたします。

令和3年3月15日
京都市長 門川 大作

お祝いのことば

御卒業おめでとうございます。本日、めでたく卒業の日を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年3月から5月までの臨時休業、そして感染症対策のための新しい生活スタイルの下での学校生活、行事の中止など多くの制約がある中で、皆さんは一日一日を大切に過ごしてこられたと存じます。そうした中で「当たり前」のありがたさを実感されたのではないのでしょうか。

これからも予測困難かつ変化の激しい社会の中で生きるうえで、「感謝の心」を忘れずに持ち続けてほしいと思います。多様な他者と協働し、互いに尊重し合い、そして価値観を認め合いながら生きていく中で、常に誰かに支えられているということを忘れずに、自分らしい人生を切り拓いてください。

今日まで温かく、時には厳しく見守ってこられた保護者や地域、教職員の皆様と共に、皆さんの今後ますますの御活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和3年3月15日
京都市教育長 在田 正秀